運用報告書（全体版）

第５作成期

第９期　（決算日：2020年１月６日）
第10期　（決算日：2020年４月６日）

SBIインド・スリランカ・バランス・ファンド（年4回決算型）

追加型投信／海外／資産複合

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ＳＢＩインド・スリランカ・バランス・ファンド（年４回決算型）」は、2020年４月６日に第10期決算を行いました。

ここに第９期～第10期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ＳＢＩアセットマネジメント株式会社

東京都港区六本木1-6-1
お問い合わせ先
電話番号 03-6229-0097
受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。
http://www.sbiam.co.jp/

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合
信託期間	無期限（設定日：2017年10月６日）
運用方針	この投資信託は、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。
主要運用対象	「ステイト・バンク・オブ・インディア インド株・マザーファンド」及び「ＳＢＩ ボンド スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）」を主要投資対象とします。投資対象とする債券は国債、政府保証債、政府機関債、国際機関債等とします。 なお、今後の発展が見込まれる南アジア諸国の株式及び債券に投資する場合があります。
組入制限	投資信託証券（マザーファンドを含みます。）への投資割合には、制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 デリバティブの直接利用は行いません。
分配方針	年４回（原則として１月、４月、７月、10月の各５日。休業日の場合は翌営業日。）決算を行い、原則として以下の方針に基づき収益の分配を行います。分配対象額は、繰越分も含めた経費控除後の配当等収益（マザーファンドの信託財産に属する配当等収益のうち、信託財産に属するとみなした額（以下「みなし配当等収益」といいます。）を含みます。）及び売買益（評価益を含み、みなし配当等収益を控除して得た額とします。）等の全額とします。委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、分配を行わないことがあります。なお、収益分配にあてず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

SBI Asset Management

○設定以来の運用実績

作成期	決算期	基準価額 (分配落)	税込み分配金	期中騰落率	株式組入比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
		円	円	%	%	%	百万円
第1作成期	(設定日) 2017年10月6日	10,000	－	－	－	－	700
	1期(2018年1月5日)	10,544	200	7.4	56.6	34.1	963
	2期(2018年4月5日)	9,538	0	△ 9.5	57.9	38.8	816
第2作成期	3期(2018年7月5日)	9,665	0	1.3	55.6	39.3	795
	4期(2018年10月5日)	9,180	0	△ 5.0	57.2	39.2	677
第3作成期	5期(2019年1月7日)	9,024	0	△ 1.7	57.5	36.4	626
	6期(2019年4月5日)	9,927	0	10.0	57.4	35.5	648
第4作成期	7期(2019年7月5日)	9,806	0	△ 1.2	59.4	35.3	601
	8期(2019年10月7日)	9,228	0	△ 5.9	58.7	38.1	549
第5作成期	9期(2020年1月6日)	9,932	0	7.6	55.9	32.8	537
	10期(2020年4月6日)	7,521	0	△24.3	46.0	42.7	356

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。また、期中騰落率は、各期末の基準価額（税込み分配金含む）を前期末基準価額（分配落）で除して算出したものです。
(注2) 設定日の純資産は、設定元本を表示しております。
(注3) 当ファンドは主として「ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド」及び「ＳＢＩボンド　スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、実質的にインドの株式及びスリランカの債券に投資を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

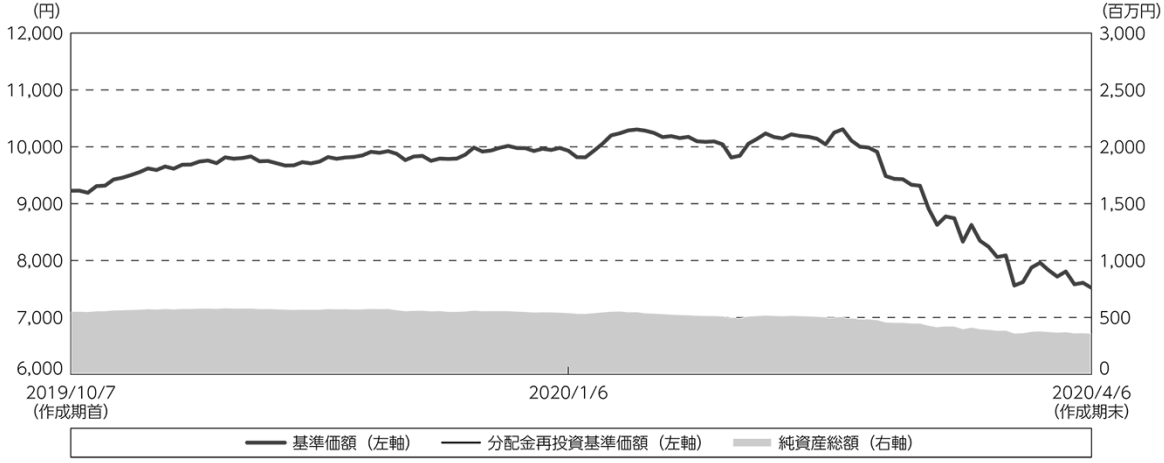
○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年月日	基準価額	騰落率	株式組入比率	投資信託証券組入比率
		円	%	%	%
第9期	(期　首) 2019年10月7日	9,228	－	58.7	38.1
	10月末	9,759	5.8	60.6	37.0
	11月末	9,895	7.2	56.4	34.1
	12月末	9,980	8.1	56.0	32.5
	(期　末) 2020年1月6日	9,932	7.6	55.9	32.8
第10期	(期　首) 2020年1月6日	9,932	－	55.9	32.8
	1月末	10,043	1.1	60.2	34.9
	2月末	9,912	△ 0.2	56.4	33.7
	3月末	7,719	△22.3	46.9	42.0
	(期　末) 2020年4月6日	7,521	△24.3	46.0	42.7

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
(注2) 当ファンドは主として「ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド」及び「ＳＢＩボンド　スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、実質的にインドの株式及びスリランカの債券に投資を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

■当作成期の運用状況と今後の運用方針（2019年10月８日から2020年４月６日まで）

○基準価額等の推移



第９期首：　9,228円
第10期末：　7,521円（既払分配金(税込み)：０円）
騰　落　率：△ 18.5%（分配金再投資ベース）

（注１）当ファンドは主として「ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド」及び「ＳＢＩボンド　スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、インドの株式及びスリランカの債券に投資を行うため、ベンチマークはありません。また適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。
（注２）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したとみなして計算したファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
（注３）分配金の再投資についてはお客様がご利用のコース等により異なります。また、ファンドの運用経過については、当ファンドのパフォーマンスを示したものであり、ファンドの購入価額により課税条件等が異なるため、お客様の損益の状況を示すものではありません。
（注４）分配金再投資基準価額は、作成期首（2019年10月７日）の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

○基準価額の主な変動要因

当作成期初は、米中貿易協議の進展やインド準備銀行による追加利下げへの期待により、投資家のリスク回避姿勢が後退したことから、当ファンドの基準価額は堅調な推移となりました。2019年末から2020年年初にかけても、米中貿易協議の第１段階の合意に加えて、インド準備銀行の金融緩和政策の継続やインド政府の追加景気刺激策への期待もあり、投資家のリスク選好姿勢が高まり、インド株式市場が過去最高値を更新する展開となったことから、上昇基調が継続しました。外国為替市場における円安進行もあり、当ファンドの基準価額は２月21日には当作成期の最高値となる10,308円を付けました。しかしながら、その後は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界経済への懸念から、世界の株式市場が急落し、当ファンドの基準価額も下落基調に転じました。３月以降は、新型コロナウイルスの感染者数増加に伴い、インドにおいてロックダウン（都市閉鎖）が実施され、インド株式市場が急落し、外国為替市場では円高が進行したことから、大幅下落となりました。当ファンドの基準価額は、当作成期末の４月６日に当作成期の最安値となる7,521円を付けました。

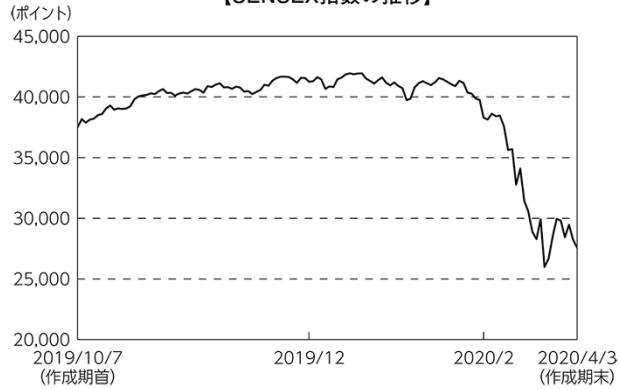
○投資環境

＜インド＞

【インド株式市場】

インド株式市場の代表的な指標であるSENSEX指数は、米中貿易協議の進展期待やインド準備銀行による追加利下げへの期待により、投資家のリスク回避姿勢が後退し、上昇基調となりました。その後も、インド準備銀行の金融緩和継続や政府の追加景気刺激策への期待もあり、同指数は40,000ポイント台を超えて過去最高値を更新する展開となりました。しかしながら、2020年２月下旬以降は、新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な株式市場の急落を受けて、同指数は下落に転じました。３月以降は、インド国内における新型コロナウイルスの感染者数増加に伴い、ロックダウン（都市閉鎖）が実施され、景気の先行き不透明感が高まったことから、同指数は30,000ポイント割れの水準まで急落して当作成期末を迎えました。

【SENSEX指数の推移】

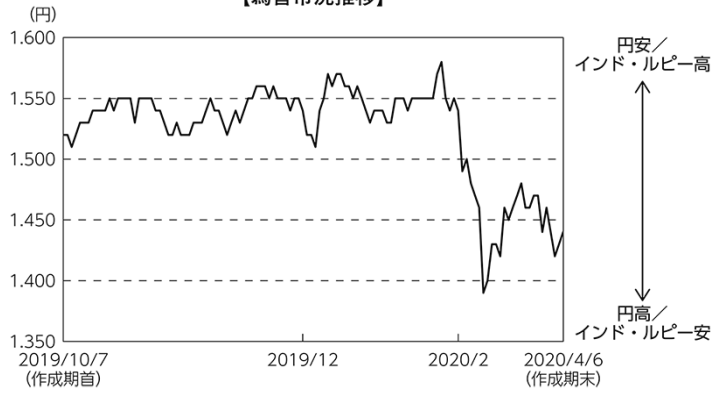


出所：Bloombergのデータを基にＳＢＩアセットマネジメントが作成

【為替市況】

当作成期のインド・ルピーの対円レートは、１インド・ルピー＝1.5～1.6円のレンジ内で推移していたものの、新型コロナウイルスの感染拡大による世界的な株式市場の急落を受けて株式市場から資金が流出したことに加えて、有事の円高が進行し、一時１インド・ルピー＝1.4円割れの水準まで急落しました。当作成期末にかけては、やや持ち直し、１インド・ルピー＝1.4円台へ上昇しました。

【為替市況推移】



※為替レートは、一般社団法人投資信託協会が発表する対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

＜スリランカ＞

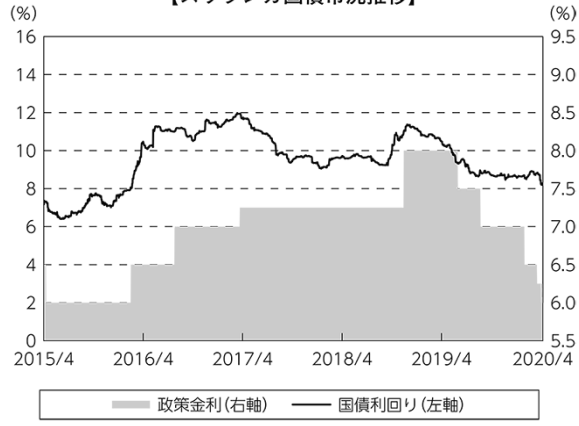
※以下のコメントの内容は、ＳＢＩボンド・インベストメント・マネジメント株式会社からのコメントを基にＳＢＩアセットマネジメントが編集したものです。

【スリランカ国債市況】

当作成期は、スリランカ短期国債利回りは期の終盤にかけて低下（債券価格は上昇）しました。

スリランカ中央銀行によるインフレ見通しが低下したことに加え、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けた金融市場の混乱などで、2020年の年明け以降に政策金利の引き下げが続き、国債利回りの低下につながりました。

【スリランカ国債市況推移】



出所：Bloombergのデータを基にＳＢＩアセットマネジメントが作成

※政策金利はスタンディング・ファシリティーの預入金利（ＳＤＦＲ）を使用しています。

※国債利回りは２年国債利回りを使用しています。

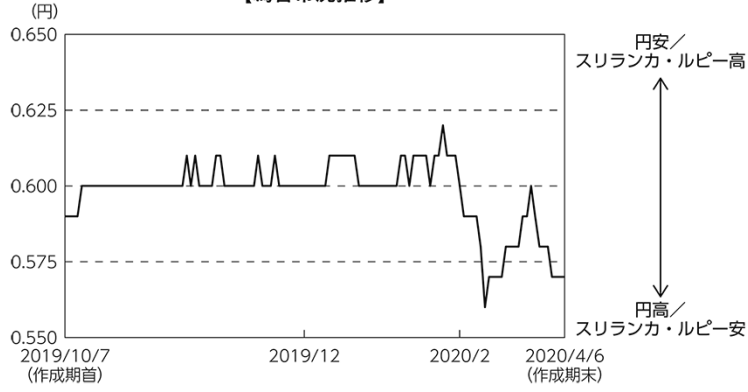
※データ期間（2015年４月６日～2020年４月６日）

【為替市況】

当作成期は、スリランカ・ルピーは期の終盤にかけて円に対して下落する展開となりました。

外国為替市場では、2019年11月の大統領選挙後などにスリランカ・ルピーが上昇する場面も見られました。しかし、その後は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大となった2020年３月以降に、スリランカ・ルピーを含む新興国通貨は市場のリスク回避姿勢の強まりなどから、軟調な展開となりました。

【為替市況推移】



※為替レートは、一般社団法人投資信託協会が発表する対顧客電信売買相場仲値を採用しています。

○当ファンドのポートフォリオ

＜当ファンド＞

主として「ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド」及び「ＳＢＩボンド　スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、インドの株式及びスリランカの債券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行いました。

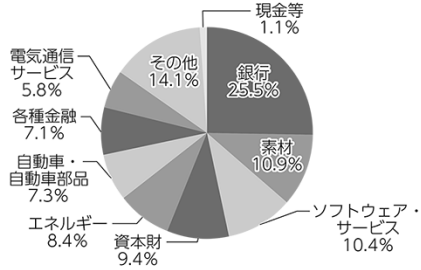
また、基本投資割合をインド株式60%、スリランカ債券40%とし、市況環境、資金動向に応じて機動的に変更を行いつつ運用いたしました。

＜ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド＞

運用の再委託先であるＳＢＩ・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

なお、直近３月末時点におけるポートフォリオについては以下の通りとなっております。

業種別組入比率



※組入比率はいずれもマザーファンドの純資産総額比です。
※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

組入上位銘柄

	銘　柄　名	業　種	比率
			%
1	ＩＣＩＣＩ銀行	銀行	8.0
2	リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	7.0
3	インフォシス	ソフトウェア・サービス	6.2
4	ブハルティ・エアテル	電気通信サービス	5.8
5	アクシス銀行	銀行	4.6
組入銘柄数		49銘柄	

＜ＳＢＩボンド　スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）＞

スリランカの短期国債等（国債、政府保証債、政府機関債）及び国際機関債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行いました。

なお、直近３月末時点におけるポートフォリオについては以下の通りとなっております。

保有債券の属性情報

平均残存期間（年）	1.5
平均修正デュレーション（年）	1.3
平均クーポン（%）	10.09
平均直接利回り（%）	9.92
平均最終利回り（%）	8.77
平均格付け	B

※保有債券の時価評価額を基に加重平均し計算しています。
※格付はS&P、ムーディーズ、フィッチの高いものを使用しています。

保有債券の通貨別構成比

スリランカ・ルピー	100.0%
米ドル	0.0%
円	0.0%

※上表については、ＳＢＩボンド・インベストメント・マネジメント株式会社からの資料を基に、ＳＢＩアセットマネジメントが作成しています。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは主としてＳＢＩ・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドに運用を再委託する「ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド」及びＳＢＩボンド・インベストメント・マネジメント株式会社が実質的な運用を行う「ＳＢＩボンド　スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、インドの株式及びスリランカの債券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行うため、ベンチマークはありません。また、適当な参考指数もないことから、参考指数等も記載しておりません。

○分配金

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案し、下表の通りといたしました。
なお、分配にあてずに信託財産内に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

（単位：円、１万口当たり、税込み）

項　　目	第９期 2019年10月８日～ 2020年１月６日	第10期 2020年１月７日～ 2020年４月６日
当期分配金	－	－
（対基準価額比率）	－％	－％
当期の収益	－	－
当期の収益以外	－	－
翌期繰越分配対象額	819	843

（注１）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。
（注２）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

＜当ファンド＞
　引き続き、「ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド」及び「ＳＢＩボンド　スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）」への投資を通じて、実質的にインドの株式及びスリランカの債券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。

＜ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド＞
　運用の再委託先であるＳＢＩ・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドは、以下のようにコメントしています。

　インド政府が決定した法人税減税は、年間で法人部門に１兆4,500億インド・ルピー（約200億ドル、国内総生産（GDP）の0.7%相当）の直接的な景気刺激効果をもたらすでしょう。こうした政策措置によりインド企業に投資余力が生まれ、法人部門では、特に製造業において中長期の新プロジェクト向け設備投資の形で活用される可能性が高まっています。インド現地で開業した新会社や多国籍企業は、17%の軽減税率の恩恵を受けるためにインドで製造ユニットを開設しようとする可能性があり、中長期的にはインドの輸出の伸びを加速させるでしょう。今回の措置は、中期的にインドのGDP成長率を押し上げる可能性があります。
　インド株式市場は、金融セクターを取り巻く懸念を考慮し、インド企業による新たな設備投資サイクルによる効果をまだ十分に織り込んでいません。インドのGDPに対する企業収益の割合は直近数十年間で最低水準にあり、今後は平均回帰の動きが起きる可能性があります。
　MSCI インド指数は来期予想利益の17.9倍程度で取引されています（10年間の平均に対して15%程度のプレミアム）。過去18カ月間の中小型株の大幅な低迷は、優良な株を魅力的なバリュエーションで購入できる良い機会を我々に与えています。ボトムアップ・アプローチによる銘柄選定を続けることが収益機会を得る最良の方法だと我々は考えています。

＜ＳＢＩボンド　スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）＞
　当該投資信託を運用している、ＳＢＩボンド・インベストメント・マネジメント株式会社は、以下のようにコメントをしています。

　外国為替市場においては、スリランカ・ルピーの対円での下落は緩やかなものにとどまると考えております。新型コロナウイルスの感染拡大の影響は不透明感が強いものの、国際通貨基金（IMF）は、引き続きスリランカを支援することを決定していること、またスリランカ中央銀行はスリランカ・ルピーが大きく変動する局面においては対米ドルでの自国通貨買い介入をする姿勢を示していることなどから、株式など金融市場の安定とともにスリランカ・ルピーも安定的な推移に戻るものと思われます。
　一方、債券市場においては、スリランカ短期国債利回りはレンジ内で推移することが見込まれます。新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、さらなる金融緩和の可能性は否定出来ないものの、現状は先行き不透明感が強いと考えています。また、スリランカ政府は、同国経済の構造改革を進めることにより、IMFからの引き続きの支援を得る方針です。
　こうした環境下における当ファンドのパフォーマンスは、短期的には外国為替市場の影響を受けて変動する局面も想定されるものの、長期的にはスリランカ短期国債の相対的に高いインカム収益を中心としてファンドの収益が積み上がっていくものとみています。運用においては、引き続き主にスリランカ現地通貨建て短期国債での運用を継続する方針です。

○１万口当たりの費用明細

（2019年10月８日～2020年４月６日）

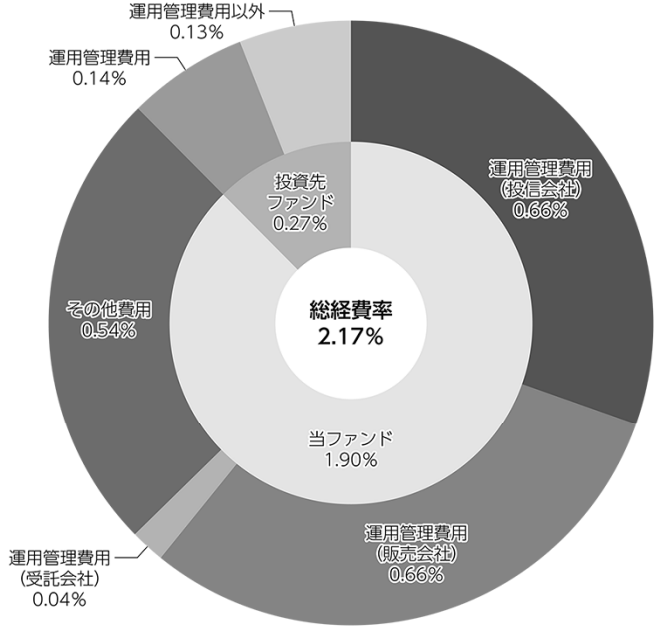
項目	第９期～第10期 金額	第９期～第10期 比率	項目の概要
	円	%	
(a) 信託報酬	65	0.678	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(31)	(0.328)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(31)	(0.328)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.027	(b)売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（株式）	(3)	(0.027)	
(c) 有価証券取引税	2	0.023	(c)有価証券取引税＝作成期中の有価証券取引税÷作成期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（株式）	(2)	(0.023)	
(d) その他費用	25	0.267	(d)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(3)	(0.037)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(8)	(0.087)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷）	(13)	(0.133)	開示資料等の作成・印刷費用等
（その他）	(1)	(0.010)	インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合計	95	0.995	
作成期中の平均基準価額は、9,551円です。			

（注１）作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注２）消費税は報告日の税率を採用しています。
（注３）各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
（注４）売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
（注５）各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「１万口当たりの費用明細」が取得できるものについては「組入れ上位ファンドの概要」に表示しております。
（注６）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.17％です。



（単位：％）

総経費率（①＋②＋③）	**2.17**
①当ファンドの費用の比率	1.90
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.14
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.13

（注１）①の費用は、１万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
（注２）②及び③の費用は、各月末の投資先ファンドの保有比率に当該投資先ファンドの運用管理比率を乗じて算出した概算値です。
（注３）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
（注４）各比率は、年率換算した値です。なお、四捨五入の関係により、合計が一致しない場合があります。
（注５）投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券です。
（注６）①と②・③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。
（注７）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2019年10月８日～2020年４月６日）

投資信託証券

銘柄		第９期～第10期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ＳＢＩボンド　スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）	口 7,426,731	千円 6,115	口 71,843,246	千円 60,000

（注１）金額は受け渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第９期～第10期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド	千口 99	千円 159	千口 53,098	千円 91,710

（注）単位未満は切捨て。

○株式売買比率

（2019年10月８日～2020年４月６日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第９期～第10期
	ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	1,163,637千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	2,963,327千円
(c) 売買高比率（a）／（b）	0.39

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

（2019年10月８日～2020年４月６日）

利害関係人との取引状況

＜ＳＢＩインド・スリランカ・バランス・ファンド（年４回決算型）＞

区分	第９期～第10期					
	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B	B/A	売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	D/C
投資信託証券	百万円 6	百万円 6	% 100.0	百万円 60	百万円 60	% 100.0

＜ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド＞

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは株式会社ＳＢＩ証券です。

○組入資産の明細

（2020年４月６日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第４作成期末	第５作成期末		
	口数	口数	評価額	比率
	口	口	千円	%
ＳＢＩボンド　スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）	255,235,111	190,818,596	152,444	42.7
合計	255,235,111	190,818,596	152,444	42.7

（注）比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘柄	第４作成期末	第５作成期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド	210,877	157,878	165,914

（注）口数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2020年４月６日現在）

項目	第５作成期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	152,444	42.3
ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド	165,914	46.1
コール・ローン等、その他	41,864	11.6
投資信託財産総額	360,222	100.0

（注１）金額の単位未満は切捨て。

（注２）ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建て純資産（1,781,287千円）の投資信託財産総額（1,781,287千円）に対する比率は100.0％です。

（注３）外貨建て資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1インド・ルピー＝1.44円。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項　　目	第９期末 2020年１月６日現在	第10期末 2020年４月６日現在
	円	円
(A) 資産	**547,876,028**	**360,222,134**
コール・ローン等	47,095,030	41,862,440
投資信託受益証券(評価額)	176,604,382	152,444,976
ｽﾃｲﾄ・ﾊﾞﾝｸ・ｵﾌﾞ・ｲﾝﾃﾞｨｱ　ｲﾝﾄﾞ株・ﾏｻﾞｰﾌｧﾝﾄﾞ(評価額)	304,176,616	165,914,718
未収入金	20,000,000	－
(B) 負債	**9,979,377**	**3,237,803**
未払解約金	7,427,946	523,835
未払信託報酬	1,906,385	1,596,729
未払利息	129	－
その他未払費用	644,917	1,117,239
(C) 純資産総額(Ａ－Ｂ)	**537,896,651**	**356,984,331**
元本	541,554,690	474,678,580
次期繰越損益金	△　3,658,039	△117,694,249
(D) 受益権総口数	**541,554,690口**	**474,678,580口**
１万口当たり基準価額(Ｃ／Ｄ)	**9,932円**	**7,521円**

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>

(貸借対照表関係)

作成期首元本額	595,680,310円
第９～10期中追加設定元本額	9,069,857円
第９～10期中一部解約元本額	130,071,587円

○損益の状況

項　　目	第９期 2019年10月８日～ 2020年１月６日	第10期 2020年１月７日～ 2020年４月６日
	円	円
(A) 配当等収益	**3,184,866**	**2,655,858**
受取配当金	3,190,851	2,663,052
支払利息	△　5,985	△　7,194
(B) 有価証券売買損益	**37,345,791**	**△114,671,435**
売買益	40,521,105	1,507,293
売買損	△ 3,175,314	△116,178,728
(C) 信託報酬等	**△ 2,551,321**	**△ 2,069,051**
(D) 当期損益金（Ａ＋Ｂ＋Ｃ）	**37,979,336**	**△114,084,628**
(E) 前期繰越損益金	**△45,613,116**	**△ 6,552,053**
(F) 追加信託差損益金	**3,975,741**	**2,942,432**
（配当等相当額）	(　5,238,843)	(　5,053,602)
（売買損益相当額）	(△ 1,263,102)	(△ 2,111,170)
(G) 計（Ｄ＋Ｅ＋Ｆ）	**△ 3,658,039**	**△117,694,249**
(H) 収益分配金	**0**	**0**
次期繰越損益金（Ｇ＋Ｈ）	**△ 3,658,039**	**△117,694,249**
追加信託差損益金	3,975,741	2,942,432
（配当等相当額）	(　5,240,072)	(　5,056,117)
（売買損益相当額）	(△ 1,264,331)	(△ 2,113,685)
分配準備積立金	39,140,031	34,978,908
繰越損益金	△46,773,811	△155,615,589

（注１）損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は各期末の評価換えによるものを含みます。
（注２）損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
（注３）損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
（注４）第９期計算期間末における費用控除後の配当等収益（3,642,403円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（5,240,072円）および分配準備積立金（35,497,628円）より分配対象収益は44,380,103円（１万口当たり819円）ですが、当計算期間に分配した金額はありません。
（注５）第10期計算期間末における費用控除後の配当等収益（1,071,819円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（5,056,117円）および分配準備積立金（33,907,089円）より分配対象収益は40,035,025円（１万口当たり843円）ですが、当計算期間に分配した金額はありません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2020年４月６日現在）

＜ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド＞

下記は、ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド全体(1,694,932千口)の内容です。

外国株式

銘柄	第４作成期末 株数	第５作成期末 株数	評価額 外貨建金額	評価額 邦貨換算金額	業種等
(インド)	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	940	871	93,911	135,232	エネルギー
SHREE CEMENT LIMITED	22	22	35,511	51,136	素材
TATA STEEL LIMITED	400	650	16,493	23,751	素材
CHENNAI PETROLEUM CORP LTD	930	—	—	—	エネルギー
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	211	211	24,071	34,663	銀行
NATIONAL ALUMINIUM CO LTD	3,280	—	—	—	素材
COLGATE-PALMOLIVE (INDIA)	259	429	53,620	77,213	家庭用品・パーソナル用品
LUPIN LTD	360	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TIMKEN INDIA LIMITED	400	224	17,668	25,441	資本財
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	420	378	56,682	81,623	銀行
INFOSYS LIMITED	1,803	1,255	73,519	105,868	ソフトウェア・サービス
CUMMINS INDIA LTD	360	360	10,760	15,494	資本財
HERO MOTOCORP LTD	140	—	—	—	自動車・自動車部品
SCHAEFFLER INDIA LIMITED	47	47	16,729	24,090	資本財
DR. REDDY'S LABORATORIES	136	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SKF INDIA LTD	141	115	16,111	23,200	資本財
BHARTI AIRTEL LIMITED	1,679	1,709	72,472	104,361	電気通信サービス
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	105	95	38,110	54,879	自動車・自動車部品
TVS MOTOR CO LTD	490	490	12,394	17,848	自動車・自動車部品
SUNDRAM FASTENERS LTD	—	450	11,726	16,886	自動車・自動車部品
ULTRATECH CEMENT LTD	72	72	21,893	31,525	素材
ASHOK LEYLAND LIMITED	3,000	3,000	11,445	16,480	自動車・自動車部品
TATA CONSULTANCY SVS LTD	399	302	50,038	72,056	ソフトウェア・サービス
JK CEMENT LTD	371	305	27,908	40,187	素材
HINDALCO INDUSTRIES LIMITED	1,190	1,790	15,913	22,914	素材
THERMAX LIMITED	245	193	13,888	19,999	資本財
GRINDWELL NORTON LTD	360	360	16,560	23,846	資本財
INDIAN HOTELS CO LIMITED	1,430	1,430	9,924	14,290	消費者サービス
GREAT EASTERN SHIPPING CO	905	905	18,238	26,263	エネルギー
MARICO LTD	810	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
PAGE INDUSTRIES LTD	—	13	22,279	32,081	耐久消費財・アパレル
ABB LTD INDIA	190	190	17,748	25,558	資本財
PRESTIGE ESTATES PROJECTS LTD	700	700	12,740	18,345	不動産
TRIVENI TURBINE LTD	2,056	2,056	11,608	16,715	資本財
MULTI COMMODITY EXCH INDIA	260	196	19,343	27,854	各種金融
MAHINDRA & MAHINDRA FINANCIAL SERVICES L	802	802	11,432	16,462	各種金融
ASIAN PAINTS LTD	316	—	—	—	素材
TUBE INVESTMENTS OF INDIA LT	—	450	12,363	17,803	自動車・自動車部品
INDIAN TERRAIN FASHIONS LTD	2,089	2,089	5,180	7,460	耐久消費財・アパレル
AU SMALL FINANCE BANK LIMITED	340	262	12,194	17,560	銀行
LEMON TREE HOTELS LTD	2,900	3,674	7,349	10,582	消費者サービス
ICICI SECURITIES LTD	1,190	490	13,604	19,590	各種金融
CENTRAL DEPOSITORY SERVICES	—	800	16,792	24,180	各種金融
ASHIANA HOUSING LTD	2,000	2,000	9,970	14,356	不動産

銘柄		第４作成期末	第５作成期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
（インド）		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD		97	89	19,376	27,902	各種金融
FINE ORGANIC INDUSTRIES LTD		155	－	－	－	素材
CHALET HOTELS LTD		630	630	12,411	17,871	消費者サービス
GODREJ PROPERTIES LTD		270	270	16,417	23,640	不動産
CHOLAMANDALAM INVESTMENT AND		700	700	8,725	12,564	各種金融
HDFC BANK LIMITED		255	255	20,831	29,997	銀行
ABB POWER PRODUCTS & SYSTEMS		－	38	3,002	4,322	公益事業
AXIS BANK LIMITED		1,679	1,602	52,137	75,077	銀行
STATE BANK OF INDIA		2,370	2,370	41,593	59,894	銀行
ICICI BANK LTD		2,444	3,254	93,275	134,317	銀行
TEAMLEASE SERVICES LIMITED		74	74	11,361	16,360	商業・専門サービス
ICICI LOMBARD GENERAL INSURANCE COMPANY		－	165	17,243	24,830	保険
STAR CEMENT LTD		2,741	2,690	18,644	26,848	素材
合計	株数・金額	45,169	41,529	1,223,221	1,761,439	
	銘柄数＜比率＞	51	49	－	＜98.9％＞	

（注１） 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
（注２） 邦貨換算金額欄の＜　＞内は、このファンドが組み入れている親投資信託の純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
（注３） 株数・評価額の単位未満は切捨て。

第 12 期　運用報告書

（決算日　2019 年 6 月 4 日）

ステイト・バンク・オブ・インディア インド株 ・ マ ザ ー フ ァ ン ド（適格機関投資家専用）

受益者のみなさまへ

「SBIインド･スリランカ･バランス･ファンド（年４回決算型）」が投資対象とするマザーファンド「ステイト・バンク・オブ・インディア　インド株・マザーファンド（適格機関投資家専用）」の第 12 期（2018 年 6 月 5 日から 2019 年 6 月 4 日まで）の運用状況をご報告申し上げます。

当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運　用　方　針	信託財産の中長期的な成長をめざして積極的な運用を行います。 株式投資に際しては、投資対象に掲げる株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案した銘柄に厳選投資します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 SBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。
主要運用対象	インドの証券取引所で上場または取引されている株式(預託証券を含みます。)を主要投資対象とします。
組　入　制　限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資には制限を設けません。

○最近５期の運用実績

決　　算　　期	基　準　価　額		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		
	円	%	%	百万円
8期(2015年6月4日)	13,056	34.9	97.6	3,617
9期(2016年6月6日)	12,205	△ 6.5	98.5	3,042
10期(2017年6月5日)	15,153	24.2	95.3	3,783
11期(2018年6月4日)	15,944	5.2	97.8	4,442
12期(2019年6月4日)	16,936	6.2	99.3	3,237

(注) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

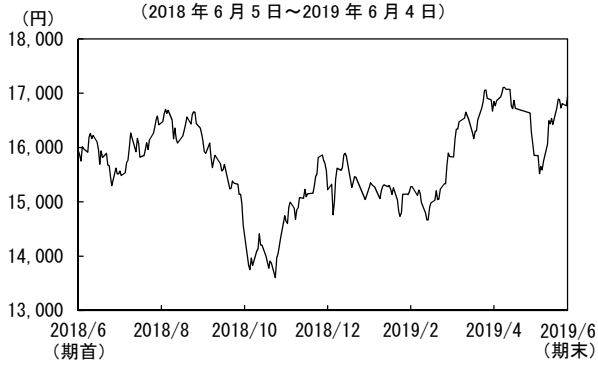
年　月　日	基　準　価　額		株式組入比率
		騰　落　率	
(期　　首)	円	%	%
2018年 6月 4日	15,944	－	97.8
6月末	15,298	△ 4.1	96.8
7月末	16,376	2.7	98.5
8月末	16,440	3.1	99.0
9月末	15,345	△ 3.8	98.8
10月末	14,048	△ 11.9	99.3
11月末	15,817	△ 0.8	99.0
12月末	15,455	△ 3.1	99.4
2019年 1月末	14,802	△ 7.2	99.6
2月末	15,052	△ 5.6	98.4
3月末	16,509	3.5	99.2
4月末	16,720	4.9	99.0
5月末	16,810	5.4	99.4
(期　　末)			
2019年 6月 4日	16,936	6.2	99.3

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 株式組入比率は純資産総額に対する評価額の比率。

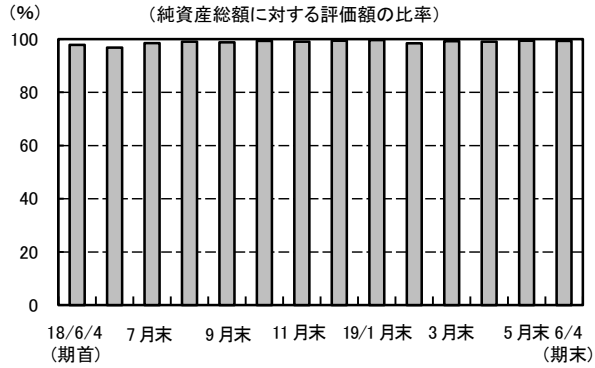
■当期の運用状況と今後の運用方針（2018年6月5日から2019年6月4日まで）

○運用経過

【基準価額の推移】
（2018年6月5日～2019年6月4日）



【株式組入比率の推移】
（純資産総額に対する評価額の比率）



【組入上位10銘柄】

（2019年6月4日現在）

	銘　柄　名	業種/種別等	通　貨	国(地域)	比率
					%
1	アクシス銀行	銀行	インド・ルピー	インド	6.6
2	インフォシス	ソフトウェア・サービス	インド・ルピー	インド	6.5
3	リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	インド・ルピー	インド	6.2
4	ＩＣＩＣＩ銀行	銀行	インド・ルピー	インド	5.0
5	ＨＤＦＣ	銀行	インド・ルピー	インド	4.5
6	タタ・コンサルタンシー・サービシズ	ソフトウェア・サービス	インド・ルピー	インド	4.3
7	インドステイト銀行	銀行	インド・ルピー	インド	4.1
8	マルチ・スズキ・インディア	自動車・自動車部品	インド・ルピー	インド	3.1
9	ブハルティ・エアテル	電気通信サービス	インド・ルピー	インド	2.9
10	シュリーセメント	素材	インド・ルピー	インド	2.4
組入銘柄数		52銘柄			

（注1）比率は、純資産総額に対する割合です。
（注2）国（地域）につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

【当期末の為替】

	レート(円)	前期比(%)
米ドル／円	107.92	△5.01
インド・ルピー/円	1.57	△3.09

※為替レートは、わが国の対顧客電信売買相場仲値を採用しています。
※為替レートの前期比は、プラスはそれぞれ米ドル高／インド・ルピー高、マイナスはそれぞれ米ドル安／インド・ルピー安です。

○基準価額の変動要因

当期の基準価額は、外国為替市場で円高が進行しましたが、株式市場が堅調に推移したことにより上昇しました。期初は米連邦準備制度理事会(FRB)のタカ派姿勢、米中間の貿易摩擦をめぐる懸念、世界的な原油価格の上昇、インド準備銀行による0.25%の利上げにもかかわらず株価は大幅上昇しました。しかし、2018年9月から10月にかけては原油価格の上昇懸念、インド・ルピー安、そしてノンバンクによる市場での資金調達をめぐる懸念により大きく下落しました。11月は反発したものの、12月から2019年1月末にかけては、世界的株安に始まり、インド・パキスタン間の地政学リスクの高まりによる投資家心理の悪化によりインド株式市場が下落したため、軟調に推移しました。3月以降はインド準備銀行の追加利下げ、インド下院総選挙でのモディ政権の続投期待や、良好な中国経済指標を背景とした世界景気減速懸念の緩和などにより堅調に推移したことに加えて、為替も安定して推移し、1月下旬から10%近い上昇となりました。4月末から5月上旬にかけては、株価市場は比較的安定していたものの、為替が大きく円高に振れたため、軟調に推移しました。その後はインドの下院総選挙でモディ首相率いるインド人民党が単独で過半数の議席を獲得したことにより大きく反発したことがプラスに寄与し、当ファンドの基準価額は反発基調となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドにより、インドの証券取引所で上場または取引されている株式の中から収益性や成長性等を総合的に勘案し厳選投資いたしました。

【組入上位5銘柄】

期首(2018年6月4日)

銘　柄　名	業　　種	組入比率
リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	6.7%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	5.9%
HDFC	銀行	4.4%
アクシス銀行	銀行	4.3%
マルチ・スズキ・インディア	自動車・自動車部品	4.1%

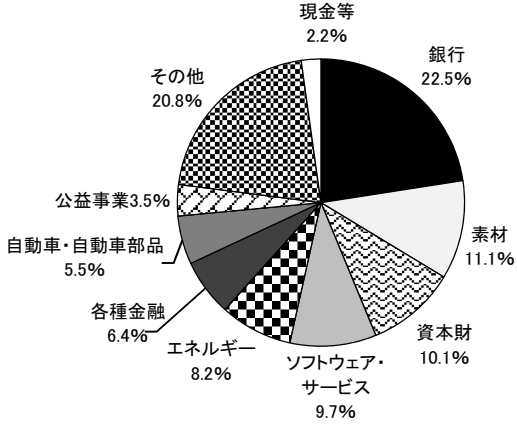
期末(2019年6月4日)

銘　柄　名	業　　種	組入比率
アクシス銀行	銀行	6.6%
インフォシス	ソフトウェア・サービス	6.5%
リライアンス・インダストリーズ	エネルギー	6.2%
ＩＣＩＣＩ銀行	銀行	5.0%
ＨＤＦＣ	銀行	4.5%

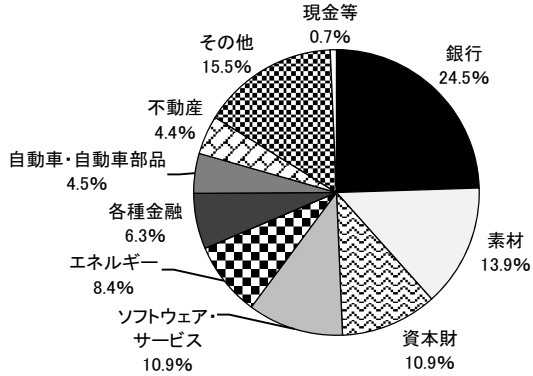
※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

【業種別組入比率】

期首(2018年6月4日現在)



期末(2019年6月4日現在)



※当マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
※四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。

○今後の見通しと運用方針

運用の再委託先であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドは以下のようにコメントしています。

インドの下院総選挙でモディ首相率いるインド人民党が単独過半数を獲得し、政権が継続することは、企業の景況感や金融市場に対する投資家心理を下支えする可能性があります。我々は、法人向け貸出に対する不良債権の引当金減少や、企業の設備投資サイクルが潜在的に転換点を迎えていることなどから、2020年度にはインド企業の利益が成長すると予想しています。過去数年間にわたって、インドの株式市場は成長に恵まれ、一部の株式は成長の予測可能性と一貫性を背景に高く評価されていました。すべての銘柄が利益成長することは難しいものの、“質の高いグロース銘柄”の選択は長期間にわたって機能しています。また、利益率や利益成長の好転が他の銘柄にも広がり、トレンドの変化が進行しています。

MSCIインド指数のバリュエーションは平均を上回っており、MSCIインド指数は来期予想利益の18.5倍程度で取引されています（10年間の平均に対して最大19%のプレミアム）。過去18カ月間の中小型株の大幅な低迷は、優良な株を魅力的なバリュエーションで購入できる良い機会を我々に与えています。ボトムアップ・アプローチによる銘柄選定を続けることが収益機会を得る最良の方法だと我々は考えています。

※上記見通しと運用方針は、当マザーファンドの再委託会社であるSBI・ファンズ・マネジメント・プライベート・リミテッドからのコメントをSBIアセットマネジメントにて和訳したものを記載しております。

○１万口当たりの費用明細

（2018年６月５日～2019年６月４日）

項目	当期 金額	当期 比率	項目の概要
	円	%	
（a）売買委託手数料	22	0.138	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 22）	（0.138）	※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
（b）有価証券取引税	19	0.118	(b)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	（ 19）	（0.118）	※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金です。
（c）その他費用	92	0.586	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（ 21）	（0.133）	保管費用は、海外における保管銀行に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	（ 71）	（0.453）	インド株式の売買益におけるキャピタルゲイン課税等、信託事務の処理等に要するその他費用
合計	133	0.842	
期中の平均基準価額は15,722円です。			

（注１）期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
（注２）消費税は報告日の税率を採用しています。
（注３）各比率は１万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。
（注４）各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2018年６月５日～2019年６月４日）

株　式

	買付 株数	買付 金額	売付 株数	売付 金額
	百株	千インド・ルピー	百株	千インド・ルピー
インド	23,403	1,054,114	39,955	1,885,522
	（ 2,500）	（ 23,951）	（ 544）	（ 11,972）

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）単位未満は切捨て。
（注３）（　）内は株式分割、有償増資による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項　　目	当　　期
(a) 期中の株式売買金額	4,668,011 千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	4,036,789 千円
(c) 売買高比率 (a)／(b)	1.15

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。
(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等　(2018年6月5日～2019年6月4日)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細　(2019年6月4日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	1,950	940	127,680	200,457	エネルギー
CENTURY TEXTILES & INDS LTD	250	—	—	—	資本財
SHREE CEMENT LIMITED	24	22	49,213	77,265	素材
INDUSIND BANK LTD	168	—	—	—	銀行
TATA STEEL LIMITED	—	400	19,906	31,252	素材
CHENNAI PETROLEUM CORP LTD	—	930	20,762	32,596	エネルギー
GAIL INDIA LTD	1,346	—	—	—	公益事業
KOTAK MAHINDRA BANK LTD	266	211	32,309	50,725	銀行
PROCTER & GAMBLE HYGIENE	30	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品
NATIONAL ALUMINIUM CO LTD	3,280	3,280	16,465	25,850	素材
COLGATE-PALMOLIVE (INDIA)	210	259	30,271	47,526	家庭用品・パーソナル用品
GE T&D INDIA LIMITED	810	—	—	—	資本財
LUPIN LTD	—	360	26,829	42,121	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
TIMKEN INDIA LIMITED	370	400	27,674	43,448	資本財
INDIA CEMENTS LIMITED	1,740	—	—	—	素材
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	648	420	93,678	147,075	銀行
ZEE ENTERTAINMENT ENTERPRISE	960	—	—	—	メディア・娯楽
INFOSYS LIMITED	1,301	1,803	134,318	210,880	ソフトウェア・サービス
INDIAN OIL CORPORATION LTD	2,240	—	—	—	エネルギー
WHIRLPOOL OF INDIA LTD	200	—	—	—	耐久消費財・アパレル
CUMMINS INDIA LTD	—	360	27,792	43,633	資本財
CESC LIMITED	260	—	—	—	公益事業

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)	百株	百株	千インド・ルピー	千円	
HERO MOTOCORP LTD	103	105	29,822	46,821	自動車・自動車部品
SCHAEFFLER INDIA LIMITED	47	47	23,832	37,416	資本財
GANESHA ECOSPHERE LTD	400	—	—	—	耐久消費財・アパレル
DR. REDDY'S LABORATORIES	—	136	36,977	58,053	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SKF INDIA LTD	150	141	26,705	41,927	資本財
BHARTI AIRTEL LIMITED	2,230	1,679	59,243	93,011	電気通信サービス
NIRLON LIMITED	189	—	—	—	不動産
MARUTI SUZUKI INDIA LTD	125	90	63,293	99,370	自動車・自動車部品
CIPLA LTD	630	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
ULTRATECH CEMENT LTD	—	72	34,342	53,917	素材
TATA CONSULTANCY SVS LTD	596	399	89,493	140,504	ソフトウェア・サービス
JK CEMENT LTD	268	371	39,014	61,253	素材
HINDALCO INDUSTRIES LIMITED	1,550	1,190	23,734	37,263	素材
AIA ENGINEERING LTD	160	115	20,634	32,396	資本財
SADBHAV ENGINEERING LTD	687	—	—	—	資本財
GUJARAT STATE PETRONET LTD	1,250	1,230	24,292	38,139	公益事業
THERMAX LIMITED	234	245	24,907	39,104	資本財
GRINDWELL NORTON LTD	600	360	21,124	33,165	資本財
SOBHA LTD	—	415	22,310	35,027	不動産
VOLTAS LIMITED	430	—	—	—	耐久消費財・アパレル
INDIAN HOTELS CO LIMITED	—	1,430	22,136	34,754	消費者サービス
GREAT EASTERN SHIPPING CO	—	905	25,431	39,927	エネルギー
MARICO LTD	420	810	30,573	48,000	家庭用品・パーソナル用品
ABB LTD INDIA	190	190	30,273	47,529	資本財
JUBILANT FOODWORKS LTD	110	—	—	—	消費者サービス
GALAXY SURFACTANTS LTD	180	—	—	—	素材
PRESTIGE ESTATES PROJECTS LTD	—	700	20,202	31,717	不動産
TRIVENI TURBINE LTD	—	2,056	22,209	34,868	資本財
HDFC BANK LIMITED	267	127	31,445	49,370	銀行
MULTI COMMODITY EXCH INDIA	390	260	21,360	33,535	各種金融
MAHINDRA & MAHINDRA FINANCIAL SERVICES L	800	802	34,923	54,829	各種金融
ASIAN PAINTS LTD	—	316	46,112	72,396	素材
BAJAJ FINANCE LIMITED	356	—	—	—	各種金融
EQUITAS HOLDINGS LTD	1,690	1,640	23,009	36,124	各種金融
LT FOODS LTD	3,989	—	—	—	食品・飲料・タバコ
SHEELA FOAM LTD	190	—	—	—	素材
INDIAN TERRAIN FASHIONS LTD	—	2,150	23,972	37,636	耐久消費財・アパレル
AU SMALL FINANCE BANK LIMITED	450	340	23,675	37,171	銀行
LEMON TREE HOTELS LTD	4,100	2,900	20,865	32,758	消費者サービス
ICICI SECURITIES LTD	—	1,190	27,066	42,494	各種金融
ASHIANA HOUSING LTD	2,000	2,000	24,000	37,680	不動産
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD	—	132	23,552	36,976	各種金融

銘柄		期首(前期末)	当期末			業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド…ムンバイ市場)		百株	百株	千インド・ルピー	千円	
FINE ORGANIC INDUSTRIES LTD		－	155	24,555	38,551	素材
CHALET HOTELS LTD		－	630	21,602	33,916	消費者サービス
GODREJ PROPERTIES LTD		370	270	24,320	38,182	不動産
AXIS BANK LIMITED		2,150	1,679	136,443	214,216	銀行
STATE BANK OF INDIA		3,710	2,370	84,241	132,259	銀行
ICICI BANK LTD		3,184	2,444	103,356	162,270	銀行
BANK OF BARODA		1,900	－	－	－	銀行
TEAMLEASE SERVICES LIMITED		100	74	22,278	34,977	商業・専門サービス
ICICI LOMBARD GENERAL INSURANCE COMPANY		340	－	－	－	保険
ITD CEMENTATION INDIA LTD		1,250	－	－	－	資本財
INTERGLOBE AVIATION LTD		235	－	－	－	運輸
GREENPLY INDUSTRIES LTD		781	－	－	－	素材
STAR CEMENT LTD		2,121	2,741	33,394	52,429	素材
SBI LIFE INSURANCE COMPANY LIMITED		372	－	－	－	保険
JSW STEEL LIMITED		1,540	－	－	－	素材
合計	株数・金額	58,893	44,297	2,047,632	3,214,783	
	銘柄数〈比率〉	62	52	－	〈99.3%〉	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
(注2) 邦貨換算金額欄の〈　〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。
(注4) －印は組入れなし。

○投資信託財産の構成

(2019年6月4日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
株式	3,214,783	98.8
コール・ローン等、その他	38,322	1.2
投資信託財産総額	3,253,105	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。
(注2) 当期末における外貨建て純資産(3,237,444千円)の投資信託財産総額(3,253,105千円)に対する比率は99.5%です。
(注3) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1インド・ルピー＝1.57円です。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況(2019年6月4日現在)

項　　目	当　期　末
	円
(A) 資産	3,253,105,936
コール・ローン等	20,019,979
株式(評価額)	3,214,783,733
未収入金	18,302,224
(B) 負債	15,656,889
未払金	15,656,889
(C) 純資産総額(A－B)	3,237,449,047
元本	1,911,530,875
次期繰越損益金	1,325,918,172
(D) 受益権総口数	1,911,530,875口
1万口当たり基準価額(C／D)	16,936円

<注記事項>
(貸借対照表関係)

期首元本額	2,786,692,650 円
期中追加設定元本額	22,827,642 円
期中一部解約元本額	897,989,417 円
期末における元本の内訳	
ＳＢＩインド&ベトナム株ファンド	1,689,291,465 円
ＳＢＩインド・スリランカ・バランス・ファンド(年4回決算型)	222,239,410 円

○損益の状況 (2018年6月5日～2019年6月4日)

項　　目	当　　期
	円
(A) 配当等収益	38,004,925
受取配当金	38,007,034
支払利息	△ 2,109
(B) 有価証券売買損益	145,246,034
売買益	684,273,998
売買損	△ 539,027,964
(C) その他費用	△ 23,789,625
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	159,461,334
(E) 前期繰越損益金	1,656,275,063
(F) 追加信託差損益金	12,282,358
(G) 解約差損益金	△ 502,100,583
(H) 計(D＋E＋F＋G)	1,325,918,172
次期繰越損益金(H)	1,325,918,172

(注1) 損益の状況の中で(B)**有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) 損益の状況の中で(F)**追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

＜ご参考＞

主要投資対象の投資信託証券の概要

名称	ＳＢＩボンド　スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）
形態	国内投資信託
運用目的・ 運用方針	・スリランカの短期国債等（国債、政府保証債、政府機関債）及び国際機関債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行います。 ・債券の組入比率は、原則として高位を保ちます。 ・外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。 ・重大な投資環境の変化が生じた場合には、信託財産の保全の観点から、委託会社の判断により主要投資対象への投資を大幅に縮小する場合があります。 ・資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。
主な投資制限	・株式への投資割合は、転換社債の転換及び新株予約権（転換社債型新株予約権付社債の新株予約権に限ります。）の行使等により取得したものに限り、信託財産の純資産総額の10％以内とします。 ・投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の５％以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
収益分配	・分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とします。 ・原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。
信託期間	原則として無期限（設定日：2016年12月30日）
決算日	毎月７日（休業日の場合は翌営業日）
信託報酬	純資産総額に対し年0.3888％（税抜：年0.36％）
委託会社	ＳＢＩボンド・インベストメント・マネジメント株式会社
受託会社	三井住友信託銀行株式会社

ＳＢＩボンド　スリランカ短期国債ファンド（適格機関投資家専用）の状況

2020年４月６日現在入手している最新（2019年11月７日現在）の状況です。

（１）【貸借対照表】

（単位：円）

	前期間末 （2018年11月７日現在）	当期間末 （2019年11月７日現在）
資産の部		
流動資産		
預金	－	18,802,068
コール・ローン	61,027,328	42,213,478
国債証券	758,610,778	644,778,585
未収利息	20,243,028	5,561,259
前払費用	1,925,042	4,519,530
その他未収収益	147,228	103,982
流動資産合計	841,953,404	715,978,902
資産合計	841,953,404	715,978,902
負債の部		
流動負債		
未払収益分配金	4,261,245	3,855,752
未払受託者報酬	21,698	19,896
未払委託者報酬	238,678	218,842
未払利息	150	23
その他未払費用	21,970	126,231
流動負債合計	4,543,741	4,220,744
負債合計	4,543,741	4,220,744
純資産の部		
元本等		
元本	946,943,382	856,833,912
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△）	△109,533,719	△145,075,754
（分配準備積立金）	21,210,382	29,629,260
元本等合計	837,409,663	711,758,158
純資産合計	837,409,663	711,758,158
負債純資産合計	841,953,404	715,978,902

（２）【損益及び剰余金計算書】

（単位：円）

	前期間 自　2017年11月８日 至　2018年11月７日	当期間 自　2018年11月８日 至　2019年11月７日
営業収益		
受取利息	88,860,124	62,381,339
有価証券売買等損益	3,250,176	△　420,438
為替差損益	△117,844,200	△ 58,539,507
その他収益	262,692	183,375
営業収益合計	△ 25,471,208	3,604,769
営業費用		
支払利息	39,994	16,090
受託者報酬	321,157	241,662
委託者報酬	3,532,627	2,658,114
その他費用	3,573,731	2,413,270
営業費用合計	7,467,509	5,329,136
営業利益又は営業損失（△）	△ 32,938,717	△　1,724,367
経常利益又は経常損失（△）	△ 32,938,717	△　1,724,367
当期純利益又は当期純損失（△）	△ 32,938,717	△　1,724,367
一部解約に伴う当期純利益金額の分配額又は 一部解約に伴う当期純損失金額の分配額（△）	505,802	△　120,732
期首剰余金又は期首欠損金（△）	△ 18,752,696	△109,533,719
剰余金増加額又は欠損金減少額	13,793,768	18,158,917
当期一部解約に伴う剰余金増加額又は 欠損金減少額	13,793,768	18,158,917
剰余金減少額又は欠損金増加額	3,688,662	4,880,438
当期追加信託に伴う剰余金減少額又は 欠損金増加額	3,688,662	4,880,438
分配金	67,441,610	47,216,879
期末剰余金又は期末欠損金（△）	△109,533,719	△145,075,754

（３）有価証券明細表

株式以外の有価証券

種類	通貨	銘　柄　名	利率(%)	償還日	券面総額	評価額	備考
国債証券	スリランカ・ルピー	11SRI LANKA GVT 210801	11.00	2021/８/１	450,000,000	466,651,395	
		9.45SRI LANKA GVT 211015	9.45	2021/10/15	600,000,000	607,979,580	
	スリランカ・ルピー　小計				1,050,000,000	1,074,630,975 (644,778,585)	
合計						644,778,585 (644,778,585)	

（注１）小計の欄における（　）内の金額は、邦貨換算額であります。
（注２）合計金額欄の記載は、邦貨額であります。（　）内の金額は、外貨建有価証券に係わるもので、内書であります。

外貨建有価証券の内訳

通　　貨	銘　柄　数	組入時価比率	合計金額に対する比率
スリランカ・ルピー	国債証券　2銘柄	90.59%	100.00%

（注）組入時価比率とは、純資産額に対する比率であります。